

北京に訪日旅行専門店

JTB、年1万人販売目標

JTBは6日、中国・

北京市内のオフィス街に訪日旅行の専門店を開業する。同社が中国で店を開くのは初めて。日本の店と同様の予約シス



訪日旅行専門店と分かるよう、和風のデザインにした

テムを導入。訪日旅行の

知識が豊富な中国人スタッフを置き、オーダーメイド方式で個人旅行を提案する。対面販売により多様化する訪日旅行の需要を取り込む。1年間で1万人への販売をめざす。

店は現地の旅行会社と設立した合弁会社が運営する。同社は11年に外資との合併として初めて中国人向け海外旅行販売の認可を取得した。ただ東日本大震災や日中関係の悪化の影響で店の開業には時間がかかっていた。

た。

新店は日系企業が集まる地域にあるオフィスビルに開く。店の広さは約90平方メートルで訪日旅行の専門店と分かるよう和風のデザインにした。日本の

自治体と企画した展示をしたり、大型ビジョンで日本各地の観光情報を発信したりする。

予約システムは切符の発券機能はないものの、日本の店とほぼ同様の機能を盛り込んだ。このため日本人向けの主力商品になっている「エースJTB」で扱う様々な旅行も販売できるようにするという。